

ビューレットビルダー6.1プロフェッショナル

---

**[新規スクリーンキャプチャプロジェクト作成]**

(マニュアルキャプチャ編)



**日本語ユーザーズガイド**

**Vol.4**

発行元 株式会社ウェブデモ



## お読みください

ビューレットビルダー6.1 プロフェッショナルの日本語ユーザーズガイドは、複数の操作ガイド文書で構成されています。各ガイドは、ビューレットビルダー6.1の一部機能や、特定の操作方法を説明するものです。

このユーザーズガイドに記載の情報は変更することがあります。その際、弊社から予告のないこともあります。

本ガイドでは、ビューレットビルダー6.1の実際の画面を使用して図を掲載し、機能を説明しています。特に記述のない場合、このユーザーズガイドで使用するデータの名称、画像の情報などは解説の便宜上、架空のものを使用している箇所もあります。それらは、実在する名称等とは関係ありません。

なお、プロフェッショナルエディションに含まれないエンタープライズエディションのみの機能についての解説は本ガイドには記載されていません（平成21年5月11日現在）。

本書のいかなる部分も、その目的や形態（複写や記録、電子的・物理的な全ての手段を含む）がどのようなものであっても、株式会社ウェブデモの書面による許諾を受けることなく複製または譲渡をすることを禁じます。ただし著作権法上のお客様の権利を制限するものではありません。

Microsoft®、Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Windows®の正式名称は Microsoft Windows Operating System です。

ViewletBuilder®は Qarbon, Inc. の登録商標です。

その他本書に記載の会社名、製品名およびサービス名等は各社の商標または登録商標です。

## ガイドの表記について

### 名称

[ ] で囲まれています。

メニュー名、パネルタイトル、ボタン名、フィールド名、ツールチップなど。

例：[プロジェクトのプロパティ] パネル, [OK] ボタン, [新規作成...]

### メニューコマンド

メニューバーからのコマンド選択を次のように記述します。

例：メニューバーから [編集] → [基本設定...] を選択します。

メニューバーの [編集] をクリックして表示された項目の中から [基本設定...] を選択する、という操作を表します。

### マウス操作

ポイント

対象にマウスカーソルをあてる動作。

クリック

マウスのボタンを押して、すぐに離す動作。

ダブルクリック

マウスのボタンをすばやく2回クリックする動作。

ドラッグ

マウスのボタンを押したままを移動する動作。

ドラッグ・アンド・ドロップ

マウスのボタンを押したまま移動し、適所でマウスボタンを離す動作。

キーボード・キー入力

プラスの記号でキー操作の組み合わせを表します。

例：[Shift] + [Ctrl] キー

[Shift] キーを押しながら [Ctrl] キーを押すことを表します。

## ガイドアイコン



操作のポイント、コツなど情報を説明しています。



注意すべき点のあるときに説明しています。



わかりやすくするための補足・事例などを説明しています。



関連情報を紹介しています。

## その他の表記について

上記以外の表記については、本書内でその都度説明しています。

## リンクについて

本書の電子文書（PDF）では、参照語句にリンクが定義されています。クリックすると関連項目のタイトルにジャンプします。

また、本ガイドのなかで、関連する弊社ウェブサイトの URL が記載されている場合も、クリックすると、ウェブサイトに接続されます。

## 目次

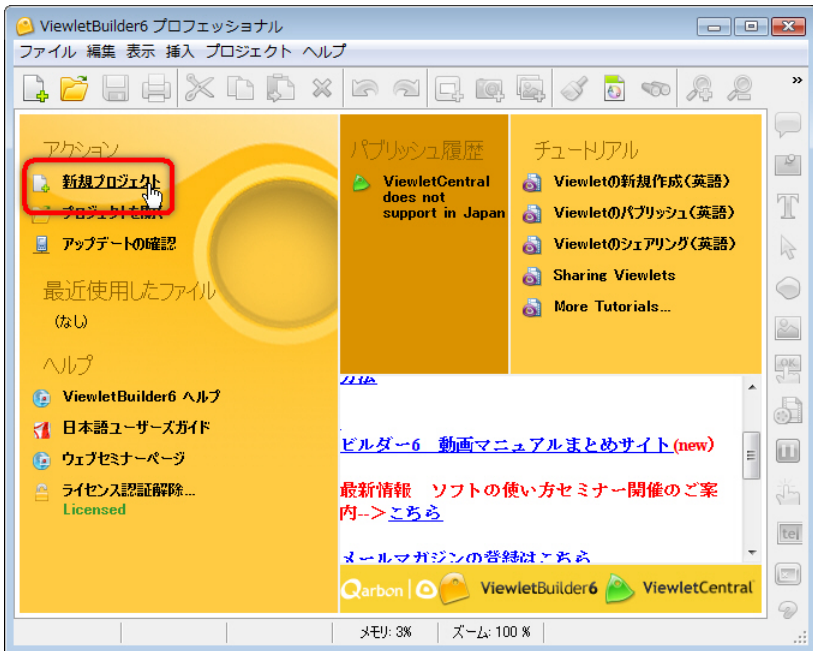
お読みください.....	a
スクリーンキャプチャプロジェクトの作成.....	1
マニュアルキャプチャ.....	6
キャプチャ内容の設定.....	7
キャプチャの開始.....	18
プロジェクトの開始.....	22
プロジェクトの保存.....	23
各種サービスのご案内.....	26
ムービー制作サービス.....	26
動画マニュアル.com <a href="http://www.dougamanual.com/">http://www.dougamanual.com/</a> .....	27

## スクリーンキャプチャプロジェクトの作成

ビューレットビルダーでは、ムービーを作るためのファイルや作業内容全体のことを、“プロジェクト”といいます。


ここでは、画面上の操作をキャプチャして、新しいプロジェクトをつくる方法を説明します。

ビューレットビルダー6.1 プロフェッショナルを起動します。



メニュー画面の [新規プロジェクト] をクリックします。

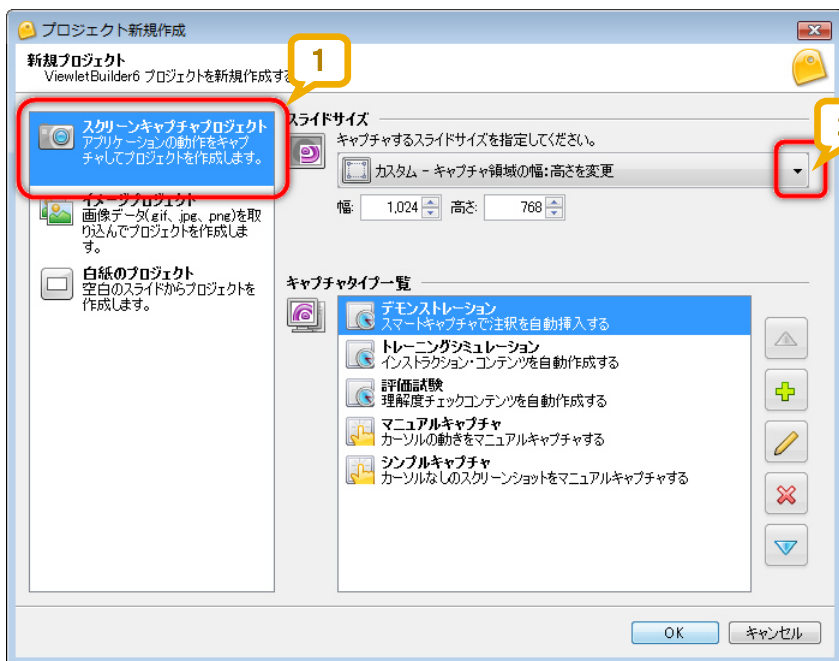


または…ボタンコマンドツールバーの  [新規作成...] アイコン

[プロジェクト新規作成] パネルが表示されます。

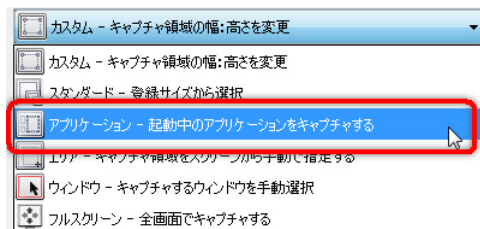


このパネル内で設定することによって、新しいムービー制作のためのプロジェクトを開始することができます。本ガイドでは、このパネルの [スクリーンキャプチャプロジェクト] 作成について説明していきます。



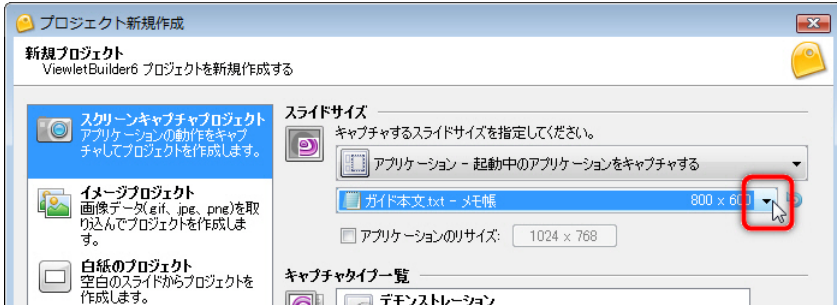
1 ナビゲーションメニューの [スクリーンキャプチャプロジェクト] を選択します。

2 つづいて、[スライドサイズ] 欄のドロップダウンリストから、



[アプリケーション - 起動中のアプリケーションをキャプチャする] を選択します。

起動されているアプリケーションがドロップダウンリストに表示されます。



クリックします。



キャプチャするアプリケーションを選択します。

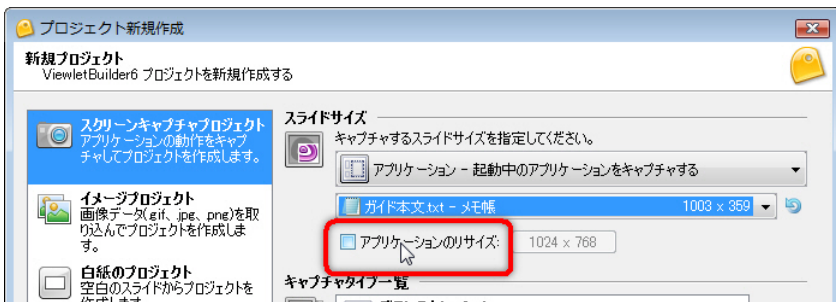


ここでは、[メモ帳] を選択しています。



[アプリケーションリストのリフレッシュ] アイコン・・・

リストを最新の状態にすることができます。

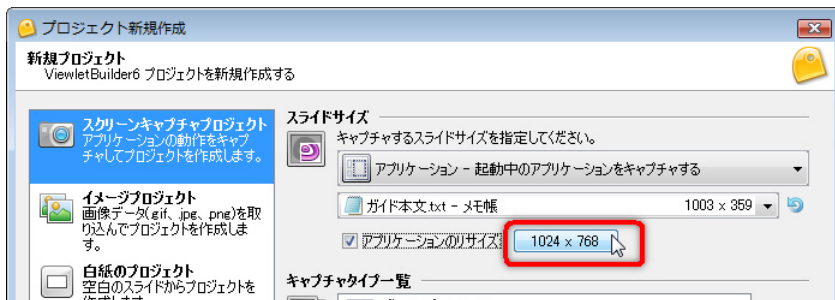


[アプリケーションのリサイズ] チェックボックスを [オン] にします。



この項目をオンにすると、キャプチャを始める直前に、対象のアプリケーションが指示したサイズに自動変更されます。

右隣にあるアプリケーションサイズのボタンがアクティブになります。

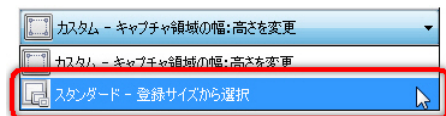
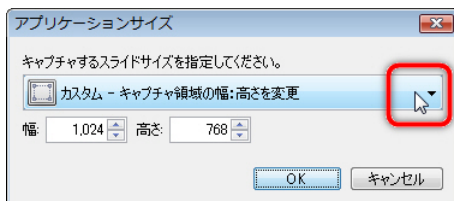


このボタンをクリックします。



アプリケーションサイズのボタンには、現在の横×縦サイズが表示されています。変更することなく使用する場合は、この手順をとばして本書 6 ページの [マニュアルキャプチャ](#)へ進んでください。

[アプリケーションサイズ] パネルが表示されます。

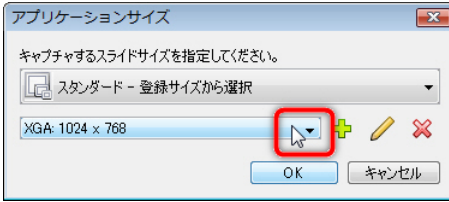


ドロップダウンリストから、スライドサイズの指定方法を選択します。

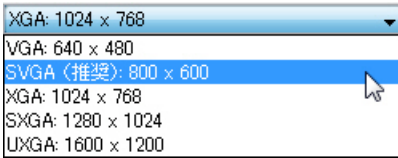


ここでは、[スタンダード - 登録サイズから選択] を選択しています。新たに、任意のサイズに設定するには [カスタム - キャプチャ領域の幅・高さを変更] を選択します。

登録されているサイズが表示されます。



サイズを選択します。



ここでは、[SVGA(推奨) : 800×600] を選択しています。



繰り返し使うサイズは、登録しておくことができます。



[サイズを登録] アイコン・・・・・・・・

任意のサイズに名前をつけて登録することができます。



[登録サイズの編集] アイコン・・・・・・・・

既存の登録サイズを編集することができます。



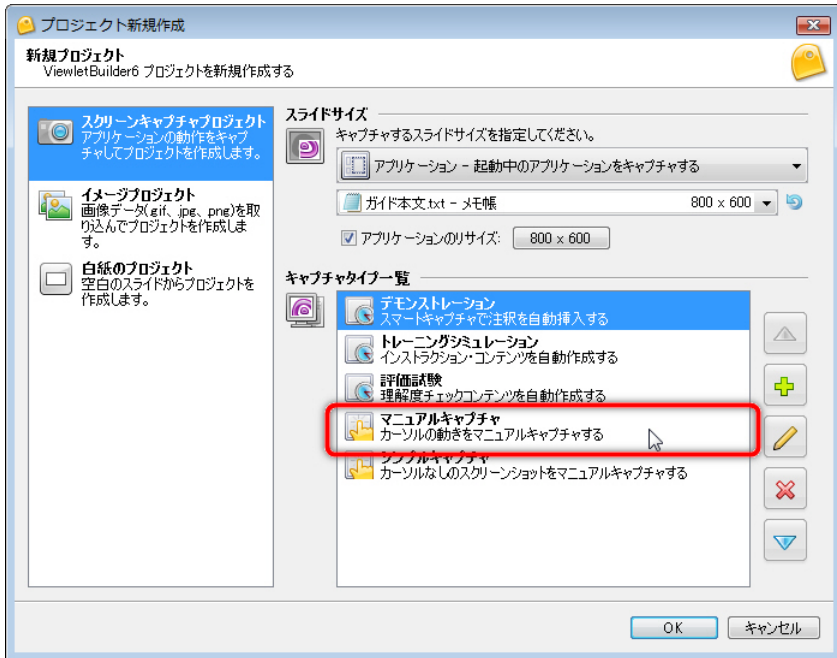
[登録サイズの削除] アイコン・・・・・・・・登録サイズを削除します。

[OK] ボタンをクリックします。

## マニュアルキャプチャ



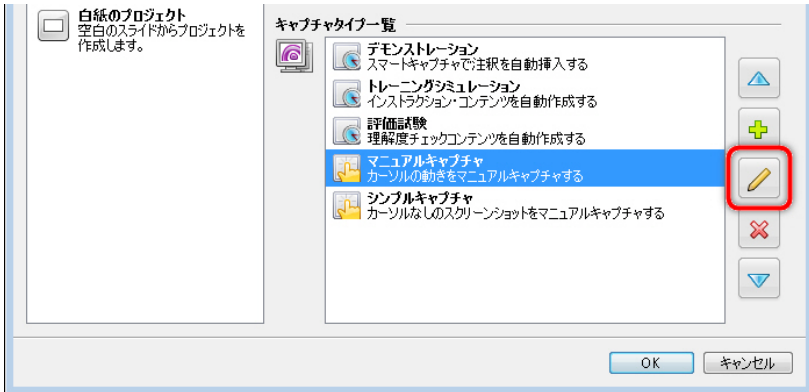
初期状態では、[キャプチャタイプ一覧] 欄にいくつかのタイプが準備されています。ここでは、マニュアルキャプチャに関する詳細な設定の方法を説明します。




[プロジェクト新規作成] パネルの [キャプチャタイプ一覧] 欄で [マニュアルキャプチャ] を選択します。

## キャプチャ内容の設定

そのまま、キャプチャを始めることができますが、事前にキャプチャに関するオプションを確認・変更することができます。



 [変更] アイコンをクリックします。



[追加] アイコン

独自のキャプチャタイプを登録することができます。



[削除] アイコン

キャプチャタイプを削除します。



[上へ] , [下へ] アイコン

一覧の並び順を変えることができます。



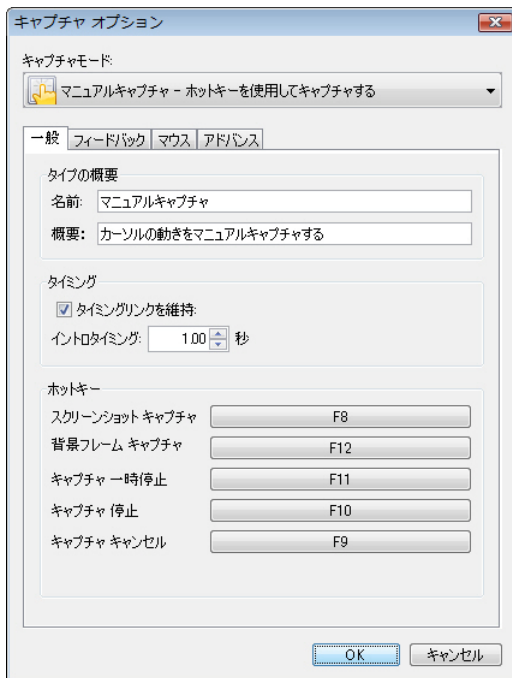
タイプの新規登録については、本書 15 ページの [キャプチャタイプの追加](#) をご覧ください。

[キャプチャ オプション] パネルが表示されます。



前ページの手順で [キャプチャ オプション] パネルを表示します。以降、タブごとに説明します。

## 【一般】タブ



### 【タイプの概要】欄

【名前：】ボックス・・・任意の名前を付けることができます。

【概要：】ボックス・・・特徴などを記入しておきます。

### 【タイミング】欄

【タイミングリンクを維持：】チェックボックス・・・

タイミングリンクを維持しながらキャプチャすると、オブジェクトやマウスカーソルなどの動作タイミングを相互関係で定義しておくことができます。スライド内の異なる2つのオブジェクトが連結されることによって、一方が変更された場合に、その関係性を維持したまま他方の要素が更新されます。

ムービーとしてつじつまの合う一連の動作の編集をより簡単にする機能です。

タイミングリンクは、キャプチャ終了後に、個別に追加・解除が可能です。

## [ホットキー] 欄

キャプチャの指示に使用するホットキーは、任意のキーに変更することができます。  
変更したいホットキーの表示されたボタンをクリックします。

[何かキーを押してください。] の文字が点滅表示されます。



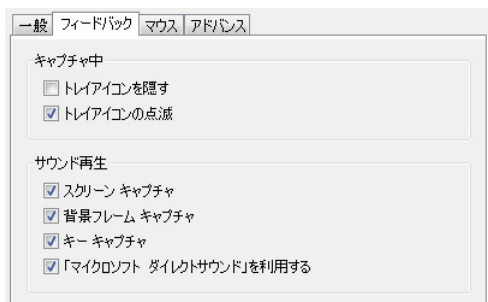
新しく割り当てるキーを押します。組み合わせも可能です。

設定完了です。



キャプチャするアプリケーションなどで使用するショートカットキーと重複しないものを選択してください。

## [フィードバック] タブ



### [キャプチャ中] 欄

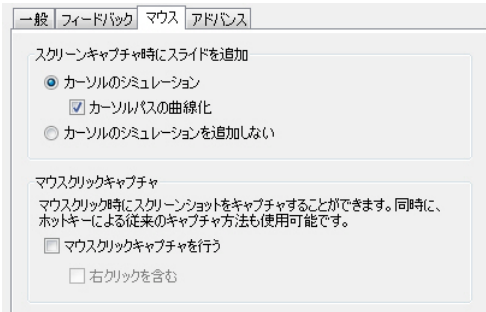
[トレイアイコンの点滅] チェックボックス・・・・・・・・キャプチャ動作中、タスクバーの通知領域にビューレットビルダー6.1のアイコンが表示されます。

[トレイアイコンを隠す] チェックボックス・・・・・・・・オンにすると、前述のビューレットビルダー6.1のアイコンが表示されません。

### [サウンド再生] 欄

キャプチャ時のサウンド追加の有無を指示します。

## [マウス] タブ



[スクリーンキャプチャ時にスライドを追加] 欄

[カーソルのシミュレーション] オプションボタン

[カーソルパスの曲線化] チェックボックス

[カーソルのシミュレーションを追加しない] オプションボタン

[マウスクリックキャプチャ] 欄

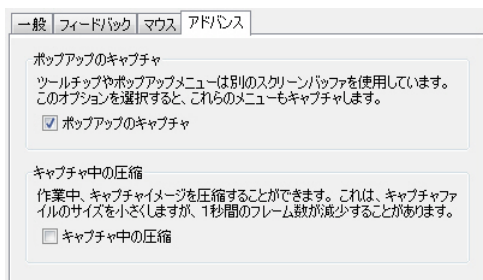
[マウスクリックキャプチャを行う] チェックボックス

[右クリックを含む] チェックボックス



クリックの動作を自動キャプチャさせる機能です。操作内容を選択的にキャプチャしたい場合には、これをオフにしてホットキーのみで任意のタイミングでキャプチャします。

## [アドバンス] タブ



[ポップアップのキャプチャ] 欄

[ポップアップのキャプチャ] チェックボックス

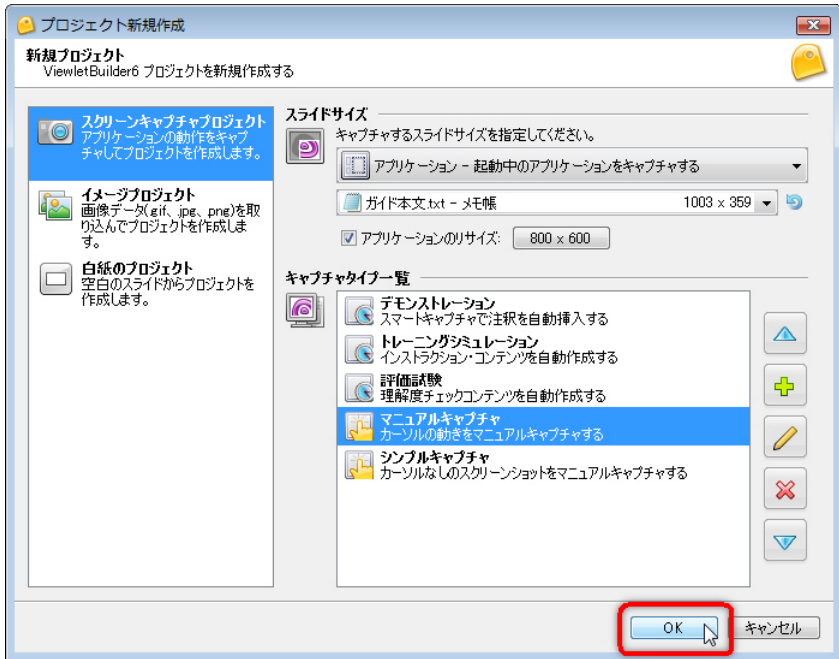
[キャプチャ中の圧縮] 欄

[キャプチャ中の圧縮] チェックボックス

## 設定の完了

前ページまでの設定が完了したら、

[プロジェクト新規作成] パネルの [OK] ボタンをクリックします。



キャプチャが開始します。

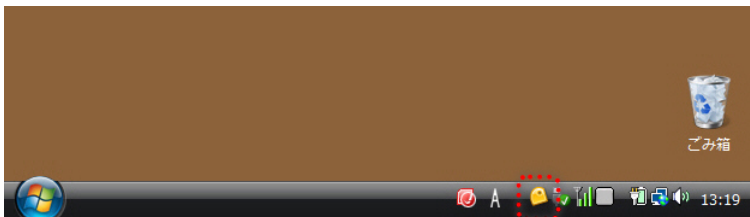


キャプチャの操作については、本書 18 ページの [キャプチャの開始](#) をご覧ください。

ホットキー設定については、本書 9 ページの [ホットキーの設定](#) に関する項をご覧ください。



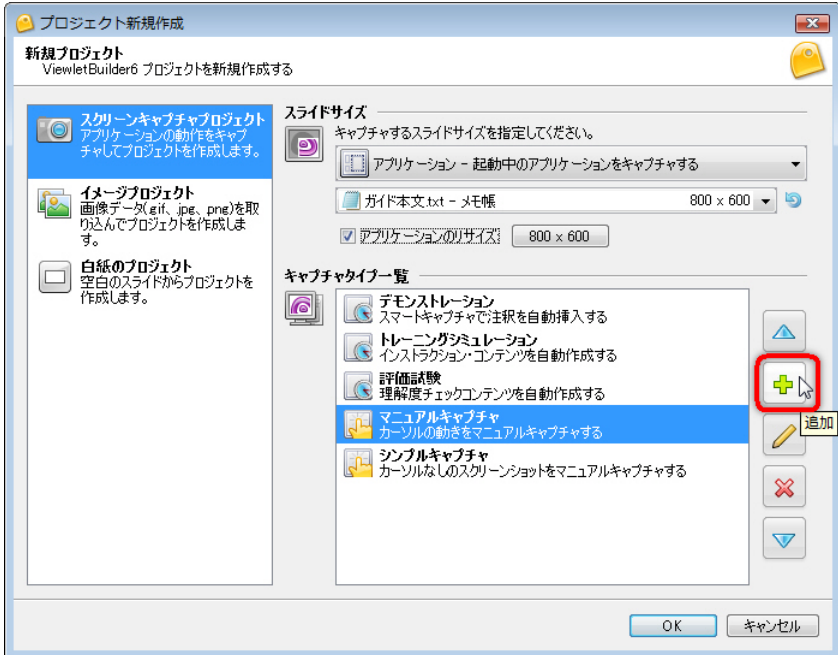
【キャプチャ オプション】パネルの【フィードバック】タブで、【トレイアイコンを隠す】チェックボックスをオフにしている場合は、キャプチャ開始と同時に、タスクトレイにビューレットビルダー6.1のアイコンが表示されます。



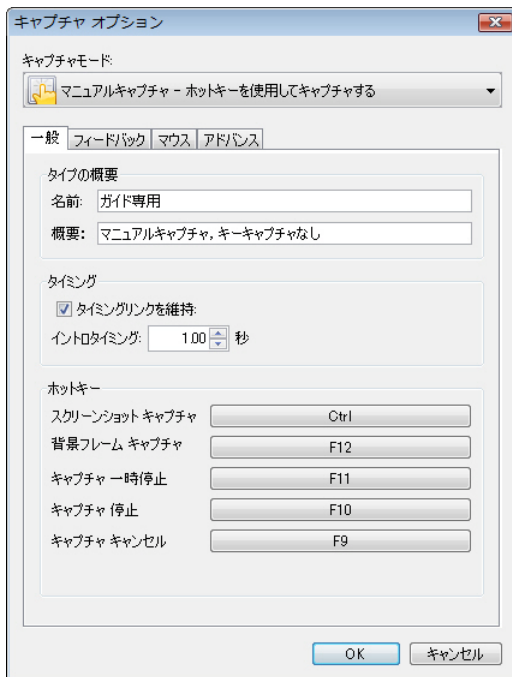
## キャプチャタイプの追加

独自のキャプチャオプションを新しいタイプとして登録することができます。

[プロジェクト新規作成] パネルの  [追加] アイコンをクリックします。



[キャプチャ オプション] パネルが表示されます。



[キャプチャモード:] ドロップダウンリストから、

[マニュアルキャプチャ - ホットキーを使用してキャプチャする] を選択します。

[一般] タブの [名前:] ボックスに任意の名称を入力します。



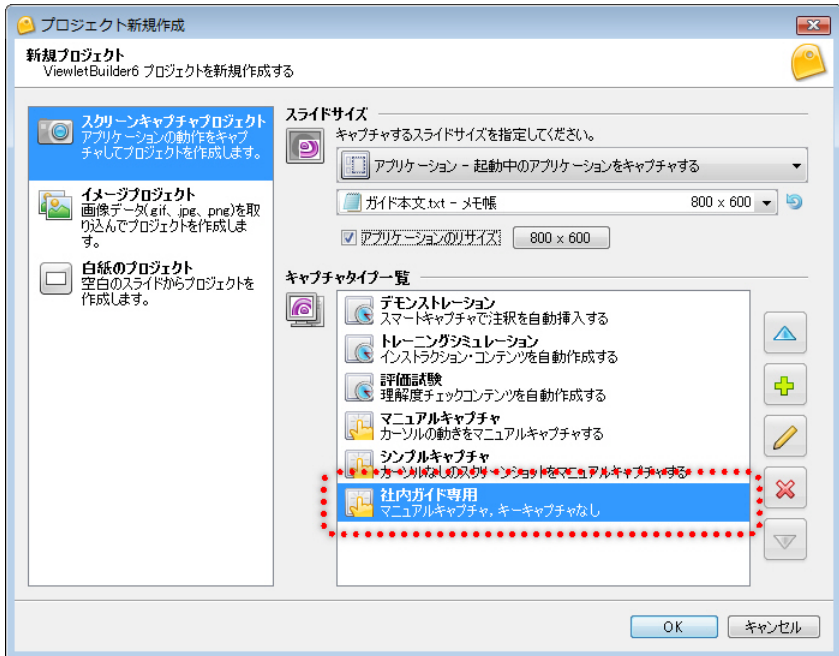
[概要:] ボックスには、わかりやすくするための説明を入力します。

各タブ内の項目を設定して [OK] ボタンをクリックします。



タブについては、本書 8 ページからをご参照ください。

[プロジェクト新規制作] パネルの [キャプチャタイプ一覧] 欄のリストに登録されました。



## キャプチャの開始

キャプチャを始めます。

対象となるアプリケーションを操作しながら、設定されている[スクリーンショット キャプチャ]ホットキーを押してキャプチャ作業をすすめます。

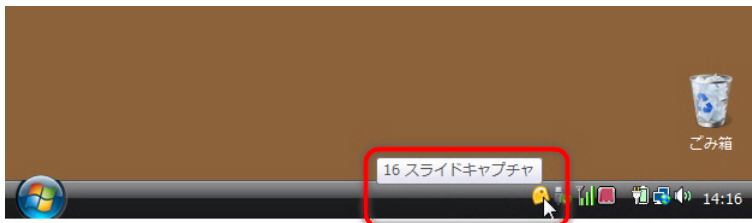
一つのスライド内に背景フレームを追加するには、[背景フレーム キャプチャ]のホットキーを押します。



ホットキーについては、本書9ページをご覧ください。

## キャプチャ回数のツールチップ

キャプチャ作業中に、タスクトレイのビューレットビルダー6.1のアイコンをポイントすると、キャプチャのスライドカウントを確認することができます。



## キャプチャの一時停止

[キャプチャ 一時停止]ホットキーを押すと、キャプチャ作業を中断することができます。



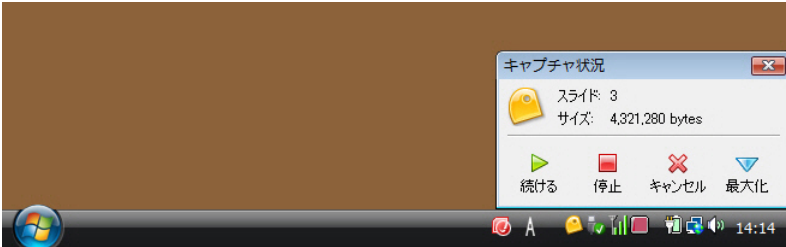
[キャプチャ オプション] パネルの [フィードバック] タブで、[トレイアイコンを隠す] 設定にしている場合は、この方法を使用します。

トレイアイコンを表示させている場合、上記の方法に加えて、タスクトレイのビューレットビルダー6.1のアイコンをクリックすると、キャプチャ作業を中断することができます。

どちらの場合でも、キャプチャの中断と同時に、[キャプチャ状況] パネルが表示されます。

## [キャプチャ状況] パネル

キャプチャの一時停止をすると、[キャプチャ状況] パネルが表示されます。




最大化 [最大化] アイコンをクリックすると、パネルは広くなり、[キャプチャ状況] だけでなくキャプチャに関する各オプションのタブが表示されます。




このパネルによって、キャプチャ作業の途中であってもオプションを変更することが可能です。

## キャプチャの再開

一時停止しているキャプチャ作業に戻って続行するには、[キャプチャ状況] パネルの

 [続ける] アイコンをクリックします。

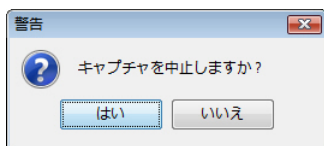
## キャプチャのキャンセル

[キャプチャ状況] パネルの  [キャンセル] アイコンをクリックします。



[キャプチャ オプション] パネルの [フィードバック] タブで、[トレイアイコンを隠す] 設定にしている場合は、[キャプチャ キャンセル] ホットキーを押します。

[警告] パネルが表示されます。



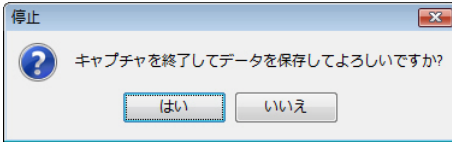
[はい] ボタンをクリックすると、それまでの作業でキャプチャされたデータは削除されて、キャプチャを終了します。

[いいえ] ボタンをクリックすると、データはそのままに、キャプチャ中断の状態あるいは、キャプチャ作業に戻ることができます。

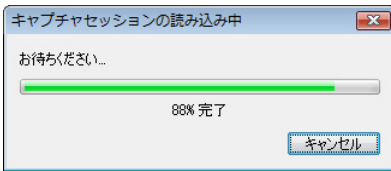
## キャプチャの終了

キャプチャを終了するには、[キャプチャ 停止] ホットキーを押します。

[停止] パネルが表示されます。




[はい] ボタンをクリックすると、キャプチャ作業は終了し、プロジェクトのスライドデータとして読み込まれます。



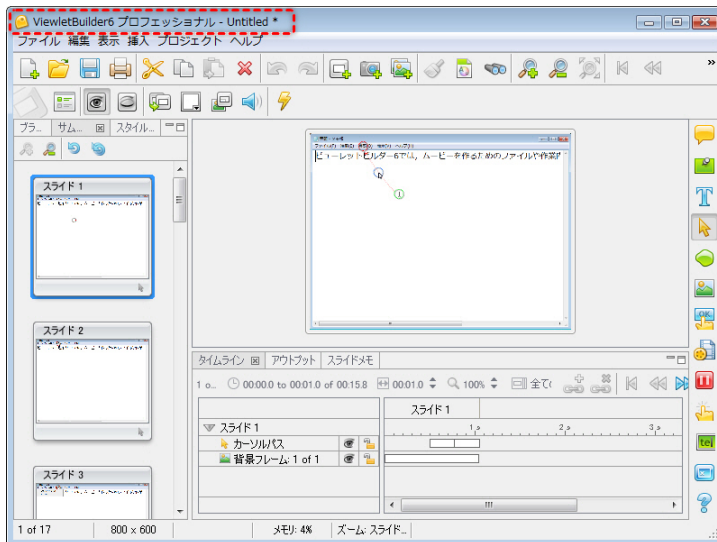
データは自動保存されません。プロジェクトとして開かれたのちに、保存してください。



[キャプチャ状況] パネルの  [停止] アイコンをクリックした場合は、[停止] パネルは表示されず、すぐに読み込みが開始されます。

## プロジェクトの開始

読み込まれたスライドがビューレットビルダー6.1のプロジェクトとして開かれました。



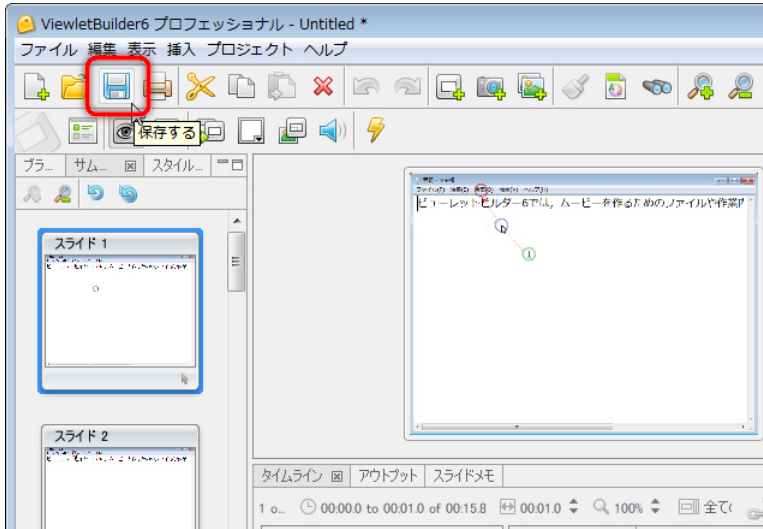
タイトルバーに [ViewletBuilder6 プロフェッショナル - Untitled\*] と表示されています。




読み込まれた直後は、スライドデータは保存されていません。編集作業に取り掛かる前にいったん保存しましょう。

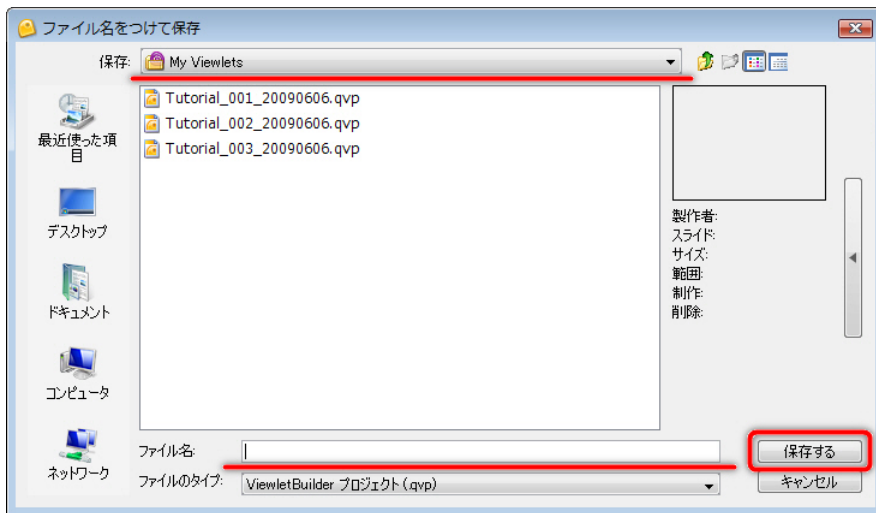
## プロジェクトの保存

開かれたばかりのスクリーンキャプチャプロジェクトを保存します。



ボタンコマンドツールバーの  [保存する] ボタンアイコンをクリックします。

[ファイル名をつけて保存] パネルが表示されます。



[保存:] 欄で、保存先を選択します。

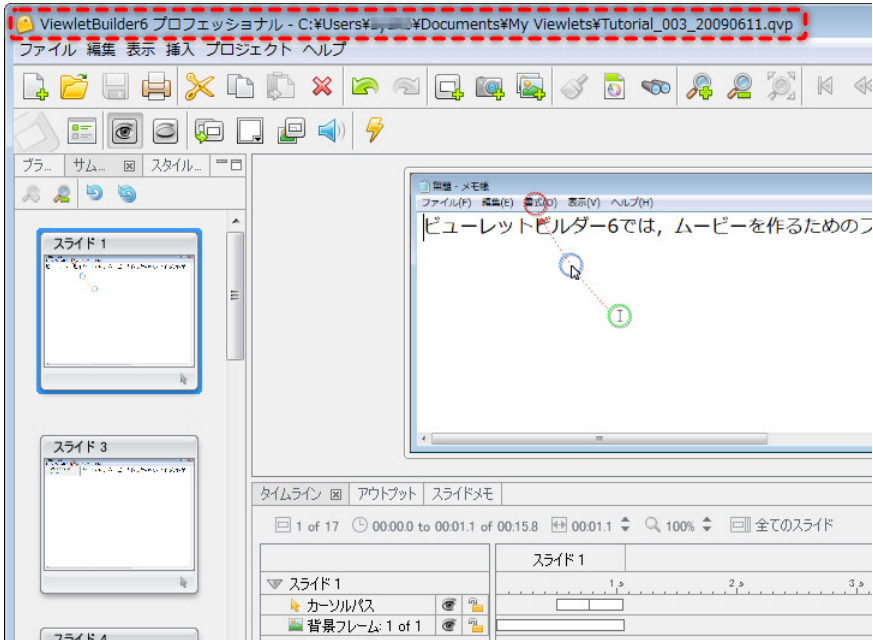
[ファイル名:] 欄に、ファイル名を入力します。

[保存する] ボタンをクリックします。

保存完了です。

プロジェクトの編集画面が表示されます。

タイトルバーに、ファイルのロケーションとプロジェクトファイルの名前が表示されています。



スライドの編集を行い、パブリッシュすることで、ムービーが完成します。



編集操作・各種コマンドについては、別のガイドに説明します。

## 各種サービスのご案内

### セミナー

株式会社ウェブデモは、無料セミナーを開催してお客様のビューレット活用をより有益に、より有意義にさせていただこうと考えております。

<http://www.webdemo.co.jp/>



開催日程・会場などについては、弊社ウェブサイトにて随時発表しています。予約の必要な場合があります。ご確認の上、ご参加くださるようお願い申し上げます。



また、弊社発行のメールマガジンでもお知らせしています。最新情報・得する情報満載のメールマガジン登録は、上記サイト内で承っております。

### トレーニング

ビューレットビルダー6.1の操作方法を株式会社ウェブデモのスタッフから学べるトレーニングはご要望に応じて有償にて承ります。



株式会社ウェブデモ 電話: (代表) 0467-58-0365

### ムービー制作サービス

インタラクティブな Flash 形式のコンテンツを短期間・低コストにて作成いたします。e-ラーニング、社内マニュアル、動画プロモーションに最適です。インターネットでの配信、CD-ROMでの配布が可能です。お客様のニーズに沿った制作を承ります。お気軽にご相談ください。



株式会社ウェブデモ 電話: (代表) 0467-58-0365

## ビューレットビルダー・サポートデスク

株式会社ウェブデモでは、ビューレットビルダー6.1の操作に関するご質問などをメールならびにウェブサイトにて承っております。

サポートFAQページ <http://www.webdemo.co.jp/cgi/tools/support.cgi>

操作に関するご不明な点は、こちらのサイトをご覧ください。

動画マニュアルまとめサイト <http://www.webdemo.co.jp/vb5/>

## 最新情報

ビューレットビルダー6.1の最新情報はこちらで確認いただけます。

<http://www.webdemo.co.jp/wp/>

## ウェブデモ 最新情報メールマガジン

プログラムのアップデート、セミナーなどの最新情報を配信いたします。

こちらのサイトよりご登録ください。 <http://webdemo.co.jp/trial/>

## 動画マニュアル.com <http://www.dougamanual.com/>

オフィスで使う定番パソコンソフト、フリーソフト、インターネット活用法、さらに日常生活での便利ノウハウまで、ちょっとした疑問に、わかりやすい解説付きムービーでお答えする本格的・実用的な動画ポータルサイトです。

## ビューレットビルダー6.1のムービー

ビューレットビルダーの操作方法のムービーを見ることができます。

<http://www.dougamanual.com/blog/153/>

制作のヒントにどうぞご活用ください。

ビューレットビルダー6.1 プロフェッショナル ユーザーズガイド  
新規スクリーンキャプチャプロジェクト作成（マニュアルキャプチャ編）

西暦 2008 年 7 月 11 日初版発行

西暦 2009 年 6 月 23 日改定版発行

発 行

株式会社ウェブデモ

代表取締役 川崎実知郎

〒253-0043 神奈川県茅ヶ崎市元町 4-27 井上ビル 2F

<http://www.webdemo.co.jp/>

電 話：（代表）0467-58-0365

ファクス：（代表）0467-58-0505